

第19回 卒業記念サッカー大会 MUFGカップ (大阪大会) 大会規定

1.大会名	第19回 卒業記念サッカー大会 MUFGカップ (大阪大会)		
2.主催	MUFGカップ実行委員会		
3.主管	(一社)大阪府サッカー協会第4種委員会		
4.特別協賛	(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ		
5.協力			
6.参加資格 および	6年生以下の登録選手で地区代表になった際、大阪府大会の日程に参加する義務を有する。(下記参照)		
7.日程	各地区に委ねる。		
8.会場	各地区に委ねる。		
9.参加費	5000円(複数エントリーは出来ない)(当協会の主催する競技会への参加費は不課税取引として取扱いとなる)		
10.審判	1人制で行う(主審・補助審判ともに有資格者が行うこと)		
11.競技時間	地区予選は地区に委ねる 大阪府大会は40分(20-5-20)		
12.競技人数	8人制で実施		
13.競技規則	(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」最新版に準じ、これ以外の部分は、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。		
14.AEDの確認	各会場本部役員及び各会場提供責任者は、AEDの設置場所の確認に努める。		
15.大阪府大会日程	2026年3月7日(土)・3月8日(日)		
16.大阪府大会会場	J-GREEN堺		
17.大阪府大会参加費	大阪府大会参加費は不要とする。		
18.大阪府大会競技方法	4チームのトーナメント戦またはリーグ戦、その上位1チームによる決勝トーナメントとする。		
19.リーグ戦実施の場合	リーグ戦の順位は勝ち点→当該結果→当該得点→当該失点→得点→抽選の順		
22.大阪府大会出場チーム数	32チームとする。(8地区出場枠は各地区出場チーム数よって按分の上、決定する。)		
23.大阪府大会抽選	本部抽選とする。		
24.大阪府大会参加賞	なし。(他の大会に於ける「中央大会参加費」にあたるものは徴収しない)		
25.大阪府大会表彰	優勝チームにカップ、メダル 準優勝チームにメダルを授与する。		
26.試合成立	試合開始時に6名以上とし、一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。 ただし、試合中の負傷等による競技者が6人未満にならない限り試合は続行する。 トーナメント戦で同点の時は3人制のPK、決勝のみ延長戦を実施(5分ハーフ)それでも決しない時は3人制のPKを実施。		
27.棄権(書類不備も含む)	棄権が生じた際のスコアは0-99とする。ただし、これにより得失点などで順位に影響を及ぼす場合、棄権チームとのスコアは全て削除する 審判不履行などの大会運営に重大な支障をきたしてしまった場合、その指導者のチームの試合を不戦敗(0-99)とする。またこの結果で順位に影響のある場合は上記の通りとする。		
28.交代選手	登録選手の交代ゾーンからの自由な交代とし、主審の許可は必要としない。但し、GKは除く。		
29.警告	①地区大会での警告は大阪府大会に持ち越さない。 ②大阪府大会での警告は同大会までとし、ほかの大会に持ち越さない。		
30.退場	退場を命ぜられた選手は同大会の次の1試合に出場できない。ただし、地区大会での退場は大阪府大会に持ち越さない。 また、試合中に負傷退場した場合、主審は別の選手を補充して8人にしてから試合再開しなければならない。(ただし、登録選手が8人の場合除く)		
31.メンバーチェック	実施しない。ユニホームに広告がある場合はJFAからの「回答書」を持参しておくこと。		
32.選手証	各チームは事前に自チーム選手の選手証を準備する。(カラーコピー及び電子登録証は可とする。)		
33.ユニフォーム	FPは正・副2セット必要(副ユニフォームのピスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) ユニホームとはFPで番号以外は全く同じもの、GKで番号以外は全く同じものこととする。(ただし、メーカーロゴの変更や移動のみの場合はその限りではない) GKは正・副ともにFPと別色の2セット必要(GKユニフォームのピスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) カーフソックスを使用する場合は下にはソックスはカーフソックスと同色のものとする、または見えない状態とすること ベンチ選手、指導者はユニホームと同色のウェアは着用できない(別色のピスや別色のウェアで対応すること) GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号で有れば、必ずしも一致しなくてもよい。(正副の番号は一致しなくてもよい) テーピング等をストッキングの上に着用する場合は着用するストッキングの部分と同色のみ認める		
34.アンダーシャツ	上着の袖の下から見える場合袖の主たる色と同色であることとする。		
35.アンダーショーツ	ショーツ下から見える場合ショーツの主たる色または裾と同色であること、またショーツの主たる色と裾の色が別色の場合チームでどちらかを選び統一していることとする。		
36.背番号・胸番号	シャツの前面及び背面には、選手番号を必ず表示しなければならない。選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときには、台地を付ける)かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。		
37.ベンチ人数	チームベンチには指導者3名までと自チームの登録選手のみとする。		
38.審判	大阪府大会の全試合は4種委員会、審判部で行う。(1人制審判を採用する)ただし、場合によっては参加チームに割り当てられる場合がある。		
39.ユース審判員	①協会派遣の場合、及びアクティブ登録を行い指導を受けた審判員の主審を認める。 ②通常のユース審判員の中央大会までの補助審判を認める。		
40.審判服	正規の審判服を着用すること(アンダーシャツ・アンダーパンツは同色または黒のみ認める)		
41.審判証・級章	審判証(写真貼付済)の提示及び所定の位置にワッペンを貼付を義務とする。(カラー電子登録証を可とする。)		
42.PK方式	3人制で行う。両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、順序を変えることなく交互にキックは続けるものとする。		
43.キックオフ	キックオフから直接相手側のゴールに入った場合は、相手側のゴールキックから再開する。		
44.テクニカルエリア	設置することができる。		
45.負傷者	負傷者については各チームで処置等を施すこととし、主催者及び主管者は一切の責任を負わないこととする。		
46.大会規律委員会	本大会においては、JFA「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。会場責任者の指示に従わない場合、駐車制限、喫煙、ゴミの不始末、施設破損等の問題があった場合、大会規定違反があった場合、予期せぬ問題が発生した場合、この場合、大会規律委員会にて対応方法を検討決定し、その対象チームは対応方法決定事項を遵守しなければならない。なお、当該チームの保護者の行為も含まれるので、その対象チームはその啓発及び周知徹底の義務を有する。第4種委員会「観戦&応援ルール」を遵守する義務を有する。 「観戦&応援ルール」		
47.複数エントリー	認めない。		
48.落雷、荒天等による再試合	①落雷、荒天や選手の怪我等の場合運営側は人命最優先とし、それらにより試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、その判断は会場責任者が行う。 ②参加チームは会場責任者の判断に従うこと。試合中に中断した場合は再試合とする。 ③残り時間を再試合として実施する。再試合時は中断した場所がインプレーであればセンターサークルからドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する。再試合時の審判、出場選手は中断時と同一になる様に調整する。 ④中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる。 サッカー活動中の落雷事故防止について		
49.肖像権	一般社団法人大阪府サッカー協会に認められた提携写真事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス(ウェブサイトを通じた通信販売を含む)」を行うことがある。 一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。 また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。 これらの肖像権に関する事項は大会参加申込として大会エントリーをした時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する		
50.撮影機器の使用	各会場の指示に従うこと。(鶴見人工芝はスタンド、J堺、万博FA、四条畷FAはフェンスの外) ベンチを含むテクニカルエリア内での集合写真や試合中の撮影は認められない		
51.その他	①ベンチ入りスタッフは小学生年代の指導者として対応しい服装・態度であること ②テクニカルエリア内でのテントの使用は認めるが、傘の使用は認めない ③大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していることとする。 ④本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする。 ⑤補聴器等の装具を着用しての試合出場について当該選手・大会主催者・審判団・対戦相手チームの四者間にて四者全員が着用について事前に同意した事とする。事後に異議を表明する事を禁じる。 補聴器等の装具を着用しての試合出場について		